

事業開発に取り組む初期のスタートアップを応援 スタートアップチャレンジ交付金の受付開始!

豊橋市では、本市を活動拠点として事業開発に取り組む起業初期のスタートアップを積極的に支援するため、令和4年度にスタートアップチャレンジ交付金制度を創設し、過去2年で9社のスタートアップを採択しました。

このたび、本年度の受付を開始しますのでお知らせします。

ポイント① 事業活動開始前に必要な資金を支援

本制度は、スタートアップの事業開発を支援するため、交付金として事業活動を開始する前に資金支援します。

ポイント② 市外のスタートアップも交付対象に

市内に拠点の設置を予定する場合は、市外のスタートアップも交付対象となります。(交付決定後概ね1年以内に設置すること)

ポイント③ 地域の事業者とのマッチングなど交付後も積極支援

本市では、地域の事業者とのマッチングやベンチャーキャピタルとの個別相談会、実証実験の支援など関連事業を通じて、交付後の支援も積極的に行います。

<交付金の額>

交付対象経費の2分の1以内の額で、交付対象事業者の区分に応じて以下の上限とします。

交付対象事業者	交付上限金額
ベンチャーキャピタルや投資家等から出資を受けた者	出資額、又は250万円のうち低い方
ビジネスプランコンテスト等で賞金を獲得した者	獲得した賞金の額、又は150万円のうち低い方
ベンチャーキャピタル等から伴走支援を受けている者	150万円
事業化にあたってプロトタイプを有している者	150万円

<交付決定までの流れ・スケジュール>

書類審査及び有識者によるプレゼン審査を通過したスタートアップに対して、予算の範囲内で交付します。(予算：1,000万円)

- | | |
|-----------|------------------|
| ・申請受付開始 | : 12月2日(月) |
| ・申請締め切り | : 1月24日(金) 17時まで |
| ・書類審査結果通知 | : 2月7日(金)頃 |
| ・プレゼン審査 | : 2月20日(木)午後 |
| ・交付決定 | : 3月中旬頃 |

本交付金の詳細については、右記二次元コードを読み取り、ホームページをご確認ください。



<令和4年度の交付先スタートアップ>

企業名（代表者氏名）	申請時 所在地	事業概要
株式会社 Archeda（アルケダ） 代表取締役 津村 洸匡	東京都 渋谷区	衛星画像データを用いた解析技術により、森林の二酸化炭素吸収量の推定や森林破壊の検知、地盤変化等をモニタリングするサービスを展開する。
株式会社 OptTech（オプトテック） 代表社員 藤井 琢也	豊橋市	撮像環境の最適化により、AI 外観検査の高精度化を実現する独自の照明製品の設計開発を行う。 (豊橋技術科学大学発ベンチャー)
株式会社 豊橋バイオマスソリューションズ 代表取締役 熱田 洋一	豊橋市	地域資源の循環に貢献するメタン発酵システム、小型のバイオマス発電プラントの設計開発、製造、販売等を行う。(豊橋技術科学大学発ベンチャー)
株式会社 Lirem（リレム） 代表取締役 藪内 龍介	豊橋市	新規事業の開発に取り組みたい企業と起業アイデアと熱量を持った学生の新規事業開発インターンの企画運営を行う。
RainTech（レインテック）株式会社 代表取締役 藤井 聡史	名古屋市	低コストな雨量計と IoT デバイスにより、地域の降雨量や河川の状況を正確に捉える地域特化型気象・防災情報伝達サービスの開発を行う。

<令和5年度の交付先スタートアップ>

企業名（代表者氏名）	所在地	事業概要
株式会社 INGEN（インゲン） 代表取締役 櫻井 杏子	千葉県 松戸市	『就農・転作1年目で収益化できる栽培パッケージの創出』 栽培方法と収量予測を提供することで、カン・コツに頼らず収益を上げる農業経営を実現するサービスの開発を行う。
株式会社スペース 代表取締役 村井 美映	蒲郡市	『中継輸送のマッチングプラットフォーム』 昨今のドライバー不足に対し、中継拠点で運送会社同士をマッチングさせ、荷物の中継輸送を実現するサービスの開発を行う。
小澤 容平 (個人事業主)	豊橋市	『医療従事者の被ばく状況可視化システム』 医療現場における被ばく状況を可視化し、リアルタイムで従事者に伝える装置の開発を行う。
株式会社 Ribbons Base（リボンズベース） 代表取締役 西川 隆一	豊橋市	『がん患者向け治療日記シェアアプリ』 がん薬物療法における治療日記を患者同士や医療者と共有し、独自 SNS による孤独感の解消をサポートするアプリサービスの開発を行う。